

CTFE-2040B





Remote Control



USB Input



True Wireless Stereo



FM Input



AUX Input



LED Light



Guitar Input



Built-in Battery

目次

製品仕様
安全上のご注意2
コントロールパネルについて
リモコンについて 4
はじめに 5
Bluetooth機能について5
FMラジオ機能について 5
USBメモリー/TF(microSD)カードについて 5
TWS機能について6
ワイヤレスマイクについて6

製品仕様

最大出力: 40W

インピーダンス:4Ω

センシティビティ:82±3dB

周波数特性:70Hz~18KHz

S/N比: ≥70dB

ウーファー: 4インチ×2

Bluetooth名: CTFE-2040B

Bluetoothバージョン: 4.2

ワイヤレスマイク周波数: 261.8MHz

FMラジオ周波数帯: 76-108MHz

電圧: 100V50/60Hz

バッテリー: 3.7V3600mAh

充電時間:約3時間

連続使用時間:約2時間(※使用環境による)

再生可能ファイル形式: MP3/WAV

USBメモリー/TF(microSD)カードの対応容量:128Gまで

■付属品

有線マイク×1

ワイヤレスマイク×1(電池別売)

リモコン×1(電池別売)

USB充電ケーブル×1

ショルダーベルト×1

取扱説明書(本書)×1

※USBアダプターは付属していません。

(2.0A以上使用可能)

※使用するUSBアダプターのアンペア数により

充電時間が変わります。

TWS機能について

●TWS機能とは

本製品を2台揃えてワイヤレス接続させると、1つ1つのスピーカーがそれぞれ右側と左側の音を再生する、ステレオスピーカーになります。

●TWS接続方法

- 1…両方のスピーカーの電源を入れ、それぞれコントロールパネル⑪、またはリモコン②のモード切替ボタンを押してBluetoothモードを選択してください。
- 2…音が聞こえるまで、いずれかのスピーカーのコントロールパネルの®TWSボタンを長押しします。 押した方がメインスピーカー(左チャンネル)になり、自動的にもう片方のスピーカー(右チャンネル)を 検索して接続します。 接続されると音が鳴ります。
- 3…外部機器をスピーカーとBluetooth接続します。 外部機器側のBluetooth機能をONにし、Bluetooth名「CTFE-2040B」を選択します。 接続が成功すると、通知音が鳴ります。 TWSステレオスピーカーシステムで音楽を再生できます。
- ※TWSモードの時、メインスピーカーへの操作は、もう1台のスピーカーも同時に実行されます。 例えば、音量の上げ下げ、前と次の曲の選択、再生と一時停止、電源のオンとオフなども 同時に実行されます。
- 4…TWSを切断します。

TWSによって接続された2台のスピーカーは、電源をオンにして、両方がBluetoothモードの場合、自動的に再接続されます。

コントロールパネルの®TWSボタンを長押しすると、2台のスピーカーのTWS接続を切断します。

ワイヤレスマイクについて

- ●使用前にマイクの電池蓋を開け、電池(単3形×2本/別売)を入れてください。 ※プラスとマイナスの向きを間違えないよう、ご注意ください。
- ●マイクを使用中に、マイク音量調節つまみでマイクの音量を調節してください。
- ●マイクの有効距離は約10m以内です。 電池が消耗していたり、金属や壁などの障害物がある場合、有効距離は短くなります。
- ●マイクから口元までの距離を約5~15cm、角度を約45度で使用することを推奨します。
- ●同じ周波数のマイクを近くで使用しないでください。 使用できなかったり、ノイズやハウリングの原因となります。
- WiFiやBluetoothを使用する電子機器や、パソコンなどが近くにある場合、電波の干渉がおきる 可能性がございます。

はじめに

- ●充電する際は、電源をOFFにしてから充電してください。 充電が完了したら、電源を抜いてください。
- ●充電時間はバッテリーの仕様や充電方式(電圧)によって異なります。
- ●バッテリーが古くなると充電できない場合がございます。バッテリーを長持ちさせる為、使用しなくても半年ごとに充電することを推奨します。
- ●バッテリーには寿命があります。寿命に関しましては保証対象外となりますのでご了承ください。
- ●スピーカー本体の磁界が強いため、磁気干渉によりディスプレイの磁化や変色現象が発生しますので、 ブラウン管ディスプレイやテレビ等から離れた場所でご使用ください。

Bluetooth機能について

- ●スマホなどの外部機器とBluetoothで接続する方法
- 1…本製品の電源を入れ、コントロールパネルの⑪、またはリモコン②のモード切替ボタンを押して、Bluetoothモードに切り替えます。
- 2…外部機器側のBluetooth機能をONにし、Bluetooth名「CTFE-2040B」を選択します。接続が成功すると、スピーカーから通知音が鳴ります。
- 3…外部機器側で聴きたい音楽を選択すると、本製品のスピーカーで再生されます。
- ●一度接続したことがある外部機器とBluetoothで接続
- 1…外部機器側のBluetooth機能がONになっている時に、本製品のコントロールパネルの⑪、または リモコン②のモード切替ボタンを押してBluetoothモードを選択すると、前回接続した外部機器に 自動的にBluetooth接続します。
 - ※接続されない場合は、Bluetooth接続の設定を最初からやり直してください。

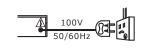
FMラジオ機能について

- 1…本製品の電源を入れ、コントロールパネルの⑪、またはリモコンの②モード切替ボタンを押して、 ラジオモードに切り替えます。
- 2…コントロールパネルの®FMラジオ局スキャンボタンを押して、76-108MHzからの信号を自動検索し、 受信するとチャンネルが自動保存されます。
- 3…コントロールパネルの⑦、またはリモコンの④前へ戻るボタン、コントロールパネルの⑩、またはリモコンの⑨次へ進むボタンでチャンネルの切り替えができます。

USBメモリー/TF(microSD)カードについて

- ●対応容量:128GBまで
- ●本機は録音機能を搭載しているため、暗号化、著作権保護機能、セキュリティー対応 USBメモリー/TF(microSD)カードはご利用できない場合がございます。
- ●一部の音源ファイルに関しましては、音源元のコピープロテクトにより正常に再生 出来ない場合がございます。
- ※再生できなかった場合は、以下の方法をお試しください。
- 1…本機の電源をOFFにする
- 2 ··· USBメモリー/TF(microSD)カードを取り外す
- 3 ··· 本機の電源をONにする
- 4 …USBメモリー/TF(microSD)カードを接続する

安全上のご注意



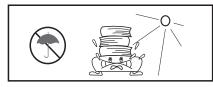
100V以外の電圧では使用しないでください。 ※火災、感電の原因となります。



濡れた手で電源アダプタを抜き差ししないで ください。

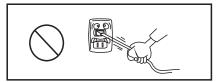
濡れた場所や雨の中、または表面に液体が 溜まる可能性のある場所に本製品を置かないで ください。

水やその他の液体が入った容器を本製品の上に 置かないでください。

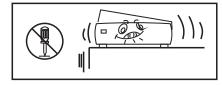


本製品の上に物を置かないでください。 本製品は負荷に耐えることができません。 直射日光を避け、ストーブなど熱くなるものから 離して置いてください。

湿気やホコリの多い場所や、高温になる場所には 置かないでください。

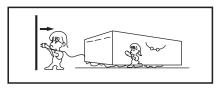


電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。 抜く時はコードを引っ張らずに、必ず電源プラグ 本体を持って抜いてください。



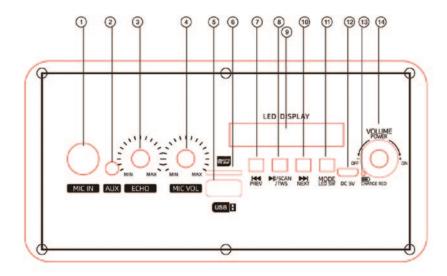
絶対に分解したり、修理・改造は行わないで ください。

※火災、感電の原因となります。



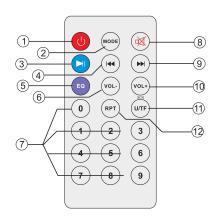
長時間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 ※火災の原因となります。

コントロールパネルについて



- 1.マイク入力端子
- 2.AUX入力端子
- 3.エコー調整つまみ
- 4.音量調節つまみ
- 5.USBメモリー端子
- 6.TF(microSD)カード端子
- 7.前へ戻るボタン
- 8.再生/一時停止&FMラジオ局スキャンボタン 5秒間長押し…TWSボタン
- 9.表示ディスプレイ
- 10.次へ進むボタン
- 11.モード切替ボタン5秒長押し…LEDパターン切替
- 12.DC5V外部電源端子
- 13.充電インジケーター
- 14.電源 ON/OFF 音量調整つまみ

リモコンについて



- 1.電源ボタン
- 2.モード切替ボタン
- 3.再生/一時停止ボタン
- 4.前に戻る/FMチャンネルボタン
- 5.EQモードボタン
- 6.音量-ボタン
- 7.トラック選択ボタン
- 8.ミュートボタン
- 9.次に進む/FMチャンネルボタン
- 10.音量+ボタン
- 11.USBメモリー/TF(microSD)カード切替ボタン ラジオモード時:FMスキャンボタン
- 12.リピートボタン